

第2回在宅医療ミーティング

テーマ：

「認知症になっても安心して暮らせる社会を目指して
—認知症への備えと環境づくりの視点から—」

**医療・介護の連携に関わるみなさん、三浦市の在宅医療に対する
思い・考え方を出し合って、三浦市の在宅医療に関する社会的役割、
在宅医療の手法とその実態などについて、情報を共有し合うことが
大切ですね…医師等の関係者と仲良く関係をつくり、日ごろ疑問に
感じていること等を話してみませんか！**

団塊の世代が後期高齢者になる2025年まで、あと3年。近い未来を見据え、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自立した生活を営むことができるよう、需要の高まる在宅生活に対応するため、在宅医療の環境整備は喫緊の課題です。

2025年から15年後の2040年、患者さんは医療機関に通えなくなることも考えられます。

日 時 令和5年1月27日（金） 19時00分～20時00分

会 場 ホテルマホロバマインズ三浦 本館14階 ラ・メール

対 象 医師・歯科医師・薬剤師・看護師・准看護師・理学療法士・作業療法士・
言語聴覚士・管理栄養士・栄養士・歯科衛生士・介護支援専門員・介護福祉士・
介護職・社会福祉士・精神保健福祉士・その他必要とする関係者

定 員 各回30名（先着順）

*今年度につきましても、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入り口での
手指消毒やマスク着用の励行ならびに定員数を設定し、座席に余裕を持たせた
上での開催を予定しております。

手指消毒・マスクの着用等、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

主 催 一般社団法人三浦市医師会

共 催 三浦市、鎌倉保健福祉事務所三崎センター

協 力 三浦市地域ケア連携会議



内 容

- 進 行 三浦診療所 院長 薩谷 收 先生
- 講 演 「認知症になっても安心して暮らせる社会を目指して
—認知症への備えと環境づくりの視点から—」
- 講 師

神奈川県立保健福祉大学 リハビリテーション学科 作業療法学専攻 小河原 格也 先生

【ご略歴】

2001年～ 特別医療法人（現：社会医療法人）春回会 長崎北病院
2003年～ 医療法人和仁会 和仁会病院
2005年～ 医療法人重真会 介護老人保健施設フォスター島原
2009年～ 神奈川県立保健福祉大学
リハビリテーション学科（現在に至る）

【非常勤】

2004年～ 医療法人みどりグループ 秋櫻醫院
通所・訪問リハビリ（～2009年）
2019年～ 医療法人財団青山会
介護老人保健施設なのはな苑（現在に至る）



【資格など】

作業療法士（認定作業療法士）、福祉用具プランナー、福祉住環境コーディネーター2級
スクエアステップ指導員、マットスインストラクター、SUPインストラクター

● 質疑応答

参加申込 別紙申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXで下記あてお申し込みください。なお、電子メールにてご案内を希望される方は、問い合わせ先電子メールに空メールを送信してください。

申込期限 令和5年1月20日（金）

※申込期限前でも、定員に達し次第締め切らせていただきます。

定員に達しご参加いただけない場合のみご連絡いたします。

問い合わせ及びお申し込み先 三浦市医師会事務局

T E L 046-881-2376 / F A X 046-881-2392
E-mail me156301@pastel.ocn.ne.jp